

## 審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

### 【東洋英和女学院大学】

#### <教育課程審査>

- ① 授業科目「社会科・地歴科教育法Ⅰ・Ⅱ」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標(1)の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。

(対応)→	「社会科・地歴科教育法Ⅰ・Ⅱ」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムに定める到達目標(1)の内容を含むことが明確になるよう修正を行い、Ⅱについてはシラバスの変更に伴う教職コアカリキュラム対応表も修正した。 (教職課程コアカリキュラム対応表、シラバス添付) (p. 1-10)
-------	---

- ② 授業科目「English for Integrated Learning I」の英語コアカリキュラム対応表の到達目標5)の○を付す箇所について、シラバスの内容と齟齬があるため、修正すること。

(対応)→	「English for Integrated Learning I」の英語コアカリキュラム対応表の○を付す箇所について、シラバスの内容と齟齬のないよう修正を行った。 (英語コアカリキュラム対応表、シラバス添付) (p. 11-14)
-------	--

- ③ 授業科目「英語文学入門A」の英語コアカリキュラム対応表の○を付す箇所が、シラバスの内容と齟齬があるため、修正すること。

(対応)→	「英語文学入門A」の英語コアカリキュラム対応表の○を付す箇所とシラバスとの齟齬がないよう、英語コアカリキュラム対応表及びシラバスの修正を行った。 (英語コアカリキュラム対応表、シラバス添付) (p. 15-18)
-------	---

- ④ 授業科目「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ」のシラバスについて、英語コアカリキュラムに定める到達目標(1)1)及び3)の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。

(対応)→	<p>「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ」のシラバスについて、英語コアカリキュラムに定める到達目標（１）１）及び３）の内容を含むことが明確になるよう修正を行った。</p> <p>また、シラバスの修正に伴い「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ」の英語コアカリキュラム対応表の○を付す箇所について、修正を行った。</p> <p>（英語コアカリキュラム対応表、シラバス添付）（p. 19-28）</p>
-------	---

- ⑤ 授業科目「教育社会学（中・高）」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標（２）、（３）の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。

(対応)→	<p>「教育社会学（中・高）」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムに定める到達目標（２）、（３）の内容を含むことが明確になるよう修正を行った。</p> <p>（教職課程コアカリキュラム対応表、シラバス添付）（p. 29-32）</p>
-------	---

- ⑥ 授業科目「特別支援教育」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標（２）、（３）の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。

(対応)→	<p>「特別支援教育」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムに定める到達目標（２）、（３）の内容を含むことが明確になるよう修正を行った。</p> <p>また、シラバスの修正に伴い「特別支援教育」の教職課程コアカリキュラム対応表の○を付す箇所について、修正を行った。</p> <p>（教職課程コアカリキュラム対応表、シラバス添付）（p. 33-35）</p>
-------	---

- ⑦ 授業科目「道德教育の理論と実践」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標（２）５）の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。

(対応)→	<p>「道德教育の理論と実践」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムに定める到達目標（２）５）の内容を含むことを明確化するよう修正を行った。</p> <p>（教職課程コアカリキュラム対応表、シラバス添付）（p. 36-39）</p>
-------	---

- ⑧ 授業科目「教育の方法と技術」のシラバスについて、コアカリキュラム「教育の方法と技術」に定める到達目標（１）の内容が含まれていることが判然

としないため、授業計画において明確化すること。また、コアカリキュラム「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」に定める到達目標（3）の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。

(対応)→	「教育の方法と技術」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラム「教育の方法と技術」に定める到達目標（1）、及び、教職課程コアカリキュラム「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」に定める到達目標（3）の内容を含むことが明確になるよう修正を行った。また、シラバスの修正に伴い、「教育の方法と技術」の教職課程コアカリキュラム対応表の「教育の方法と技術」及び「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」の○を付す箇所について、修正を行った。 (教職課程コアカリキュラム対応表、シラバス添付) (p. 40-45)
-------	--

- ⑨ 授業科目「教育相談（中・高）」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標（2）の内容が含まれていることが判然としないため、授業計画において明確化すること。

(対応)→	「教育相談（中・高）」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標（2）の内容を含むことが明確になるよう修正を行った。（教職課程コアカリキュラム対応表、シラバス添付） (p. 46-49)
-------	---